

みんなの「なんな-の?」を伝えるこども記者のための新聞(毎月1回発行)

信毎こども記者ニュース

発行/こども記者クラブ(信濃毎日新聞地域活動部) 〒380-8546 長野市南果町657 TEL.026-236-3110 FAX.026-236-3193 no.30

あき かん はい く かい おばすての秋を感じる俳句会

みんなは俳句を作ったことがあるかな? 10月30日にあった今回の取材教室「たんけん 信濃の国」は、昔からいろいろの人が句を詠みに訪ねてきた名所、千曲市の瑛捨地区で俳句教室を開きました。小さな田んぼが段々

になった「棚田」でも有名な所です。先生は、「俳句のふるさと」の愛媛県松山市出身の俳人神野紗希さん(28)＝東京。俳句づくりのポイントを教わって、初めて知った「吟行」や「句会」というのも体験したよ。

こども取材教室

たんけん
★千曲市
「信濃の国」
おばすてへん
～瑛捨編～

紗希先生が
教えてくれたよ

俳句って?
世界でいちばんみじかい詩
①5・7・5の17音
②季語(季節のことは)を入れる

学校のテストの
ような、たったひとつの正解はありません。
自分が心動かされたものを575にしたら、それが俳句です。

Point!

俳句でいちばん大切なのは?
①自分が面白いと思ったものを俳句にしよう
②自分が詠みたかったことが、ひとに伝わるように

俳句は、ぴったり575じゃなくてもOK。ちょっとはみだしたり、足りなくても、人に伝えることが大切だよ。



詩歌に詠でそへたる
しるき名所と風雅士が
月の名に立つ筑摩山湯
くる人多き筑摩山湯

信濃の国
4番

この日のキーワード
「うれしい」「楽しい」
「気持ちいい」「きれい」

たとえば...
おばすてに
あがつたよ
まっしろな月が
あつたよ

「まっしろな」と詠んだことで、どんな様子か、見ていない人も想像できます。

Point!
匿名(名前をかかすこと)。だれが作ったか分からないので、みんなの本音がきけます。

自分の句ができたら!
俳句でコミュニケーション!

～句会は、おたがいの俳句を読み合っ、感想をいいあう時間。家族やお友達と・みんなもやってみよう～

や句会のかたを伝授



①作った俳句を紙や短冊に書き書きます。

②作った俳句を出し合います。
紙に書くのは俳句だけでいい。名前や書かなくていい。



③どれがだれの句かわからない状態で、俳句だけを見て、自分の好きな俳句を選んで、印を付けます。

④印が多い俳句から、選んだ人が感想を発表していきます。最後に、だれがだれの俳句だったのか明かします。



みんな最初は一年生

からだの丈夫なだけが取り柄で、小中学校の9年間、無欠席の皆勤賞だった私ですが、入社1年目に1週間休んだことがあります。狭い農道を走行中のことでした。運転免許をとってまだ数カ月の私は対向車にハンドル操作を誤り、片輪を田んぼに落としてしまいました。私は、何を血迷ったのか、車の後ろに回って、自力で車を道路に押し上げようとした。その時です。腰に電気が走ったようなしびれを感じました。「無理だよ、無理」。そう言いながら車から降りてきたおじさんたちに助けられ、車を引き上げてもらった私は、何とか社員用アパートまで運転し、部屋で安静にしていました。しかし、少し動いただけで腰が激しく痛むようになり、ついには身動きができなくなってしまう。今のうちにケータイ電話はありませぬ。よく覚えていませんが、痛みをこらえながらはいずれ、同僚アパートの先輩に助けを求め、近くの整形外科医院に連れていかれたのでした。私は何を教訓としたか。そう重々しく考えるほどのことではありませんが、「あわてるよりくたはし」とあらためて痛感したのでした。



ここだけのヒミツ!
ベテラン記者の失敗談

28本目
「入社25年目、俳句の投稿欄に俳句の担当」
長門均記者